

[令和7年度]

# 能力開発セミナー コースガイド

技能・技術系スキルアップ！



ハロートレーニング  
— 急がば学べ —



人材育成を  
サポートします!!



# 目 次

目次/令和7年度 能力開発セミナー年間日程表	P1
能力開発セミナー受講推奨フロー	P2
機械設計・製図分野	P3
計測・測定技術分野、仕上・機械加工分野	P4
溶接・熱処理技術分野	P7
管理・教育・安全分野	P12
オーダーメイドセミナーのご案内	P15
お申し込み方法と受講のご案内等	P16
人材育成プランのご相談	P18
能力開発セミナー受講申込書、記入例等	P19
能力開発セミナー利用者の声	P23
離職者訓練受講者の求職情報	P25
生産性向上人材育成支援センターのご案内等	P26
能力開発セミナー詳細情報の検索方法等	P28

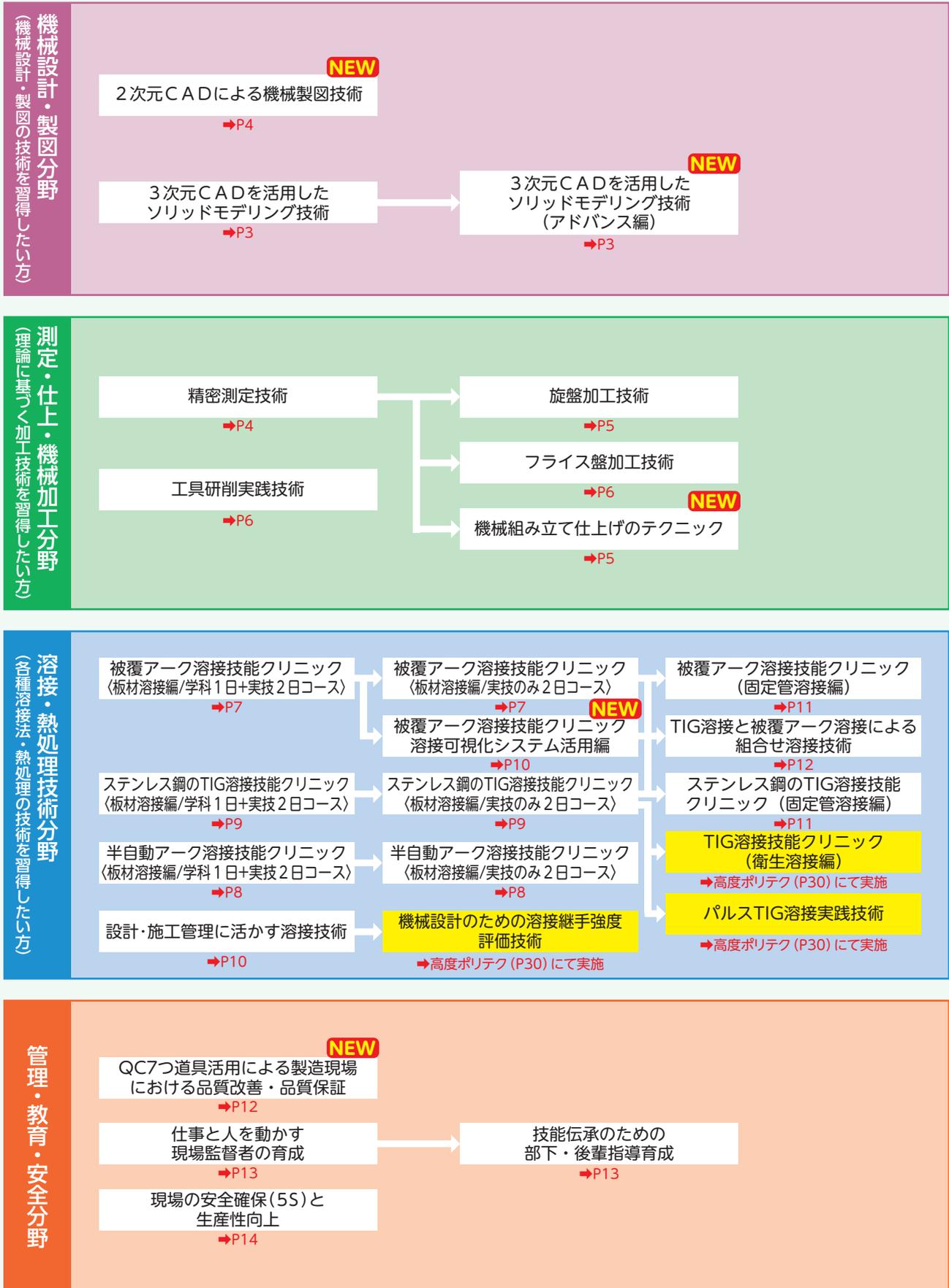
## 令和7年度 能力開発セミナー年間日程表：ポリテクセンター君津

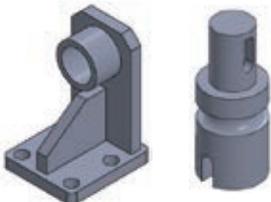
分野	コース番号	コース名	掲載ページ	定員	日数	受講料(税込)	開催回数	2025年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年1月	2月	3月					
機械設計・製図分野	KM011	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	P.3	10名	2日間	10,500円	4回			12(木)～13(金)	1(火)～2(水)					11(木)～12(金)	6(火)～7(水)							
	KM012																							
	KM013																							
	KM014	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 (アドバンス編) <b>NEW</b>	P.3	10名	2日間	10,500円	4回			19(木)～20(金)	3(木)～4(金)					18(木)～19(金)	8(木)～9(金)							
	KM021																							
	KM022																							
KM023																								
KM024																								
測定・仕上・機械加工分野	KM051	精密測定技術	P.4	10名	2日間	8,000円	2回				10(木)～11(金)						14(水)～15(木)							
	KM052																							
	KM061	機械組み立て仕上げのテクニック <b>NEW</b>	P.5	10名	3日間	19,500円	1回											16(月)～18(水)						
	KM071	旋盤加工技術	P.5	6名	3日間	19,500円	2回				15(火)～17(木)						20(火)～22(木)							
	KM072																							
	KM081	フライス盤加工技術	P.6	6名	3日間	20,000円	2回				22(火)～24(木)						26(月)～28(水)							
KM082																								
溶接・熱処理技術分野	KW011	被覆アーク溶接技能クリニック ＜板材溶接編/学科1日+実技2日コース＞	P.7	10名	3日間	20,500円	2回			21(水)～23(金)							27(火)～29(木)							
	KW012																							
	KW021	被覆アーク溶接技能クリニック ＜板材溶接編/実技のみ2日コース＞	P.7	10名	2日間	15,000円	3回			22(木)～23(金)	16(水)～17(木)						28(水)～29(木)							
	KW022																							
	KW023																							
	KW031	半自動アーク溶接技能クリニック ＜板材溶接編/学科1日+実技2日コース＞	P.8	10名	3日間	21,500円	1回						10(水)～12(金)											
	KW041							半自動アーク溶接技能クリニック ＜板材溶接編/実技のみ2日コース＞	P.8	10名	2日間	16,000円	1回				11(木)～12(金)							
	KW051	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック ＜板材溶接編/学科1日+実技2日コース＞	P.9	10名	3日間	22,500円	2回			16(水)～18(金)						15(水)～17(金)								
	KW052																							
	KW061	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック ＜板材溶接編/実技のみ2日コース＞	P.9	10名	2日間	16,500円	4回			17(木)～18(金)	18(水)～19(木)				16(木)～17(金)	10(水)～11(木)								
KW062																								
KW063																								
KW064																								
KW071	設計・施工管理に活かす溶接技術	P.10	10名	2日間	13,000円	1回							25(木)～26(金)											
KW081	被覆アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編 <b>NEW</b>	P.10	10名	2日間	13,500円	1回										24(水)～25(木)								
管理・教育・安全分野	KW091	QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証 <b>NEW</b>	P.12	10名	2日間	10,000円	1回											17(火)～18(水)						
	KG011	仕事と人を動かす現場監督者の育成	P.13	20名	2日間	9,000円	2回			23(月)～24(火)					13(木)～14(金)									
	KG012																							
	KG021	技能伝承のための部下・後輩指導育成	P.13	20名	2日間	9,000円	2回					28(木)～29(金)						26(木)～27(金)						
	KG022																							
	KG031	現場の安全確保(5S)と生産性向上	P.14	20名	2日間	9,000円	2回				14(月)～15(火)					1(月)～2(火)								
KG032																								

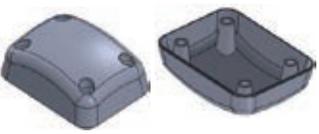
# 能力開発セミナー受講推奨フロー

## ポリテクセンター君津

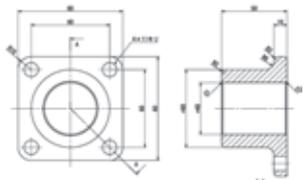
※必ずしもこの流れで受講しなくても差し支えありません。



機械設計・製図分野【3次元CAD技術】		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)										
<b>3次元CADを活用したソリッドモデリング技術</b>		10人	2日	12時間	9:10 ～ 16:00	¥10,500										
対象者	設計・CAD業務に携わっている方またはその候補者の方					<table border="1"> <thead> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>KM011</td> <td>6/12(木),13(金)</td> </tr> <tr> <td>KM012</td> <td>7/1(火),2(水)</td> </tr> <tr> <td>KM013</td> <td>12/11(木),12(金)</td> </tr> <tr> <td>KM014</td> <td>1/6(火),7(水)</td> </tr> </tbody> </table>	コース番号	実施日程	KM011	6/12(木),13(金)	KM012	7/1(火),2(水)	KM013	12/11(木),12(金)	KM014	1/6(火),7(水)
コース番号	実施日程															
KM011	6/12(木),13(金)															
KM012	7/1(火),2(水)															
KM013	12/11(木),12(金)															
KM014	1/6(火),7(水)															
目標	3次元設計支援システムを効果的に活用し、設計業務の効率化を図るための環境構築やモデル構築手順を習得します。					  開発上、必要な治具や新開発品の作図が出来るようになった。										
講習内容	1. 3次元CAD概要 2. スケッチの作成のポイント (1) 直線 (2) 矩形 (3) 円 (4) 円弧 (5) 寸法拘束・幾何拘束 3. モデリングのポイント (1) 押し出し (2) カット (3) 回転 4. 図面作成 5. 課題演習およびまとめ															
予定講師	ポリテクセンター君津															
使用機材	SOLIDWORKS 2022															
持参するもの	筆記用具															
前提スキル等	パソコンの基本操作ができる方を対象とします。															

機械設計・製図分野【3次元CAD技術】		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)										
<b>3次元CADを活用したソリッドモデリング技術(アドバンス編)</b> <span style="background-color: yellow; border: 1px solid red; padding: 2px;">NEW</span>		10人	2日	12時間	9:10 ～ 16:00	¥10,500										
対象者	設計・CAD業務に携わっている方またはその候補者の方					<table border="1"> <thead> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>KM021</td> <td>6/19(木),20(金)</td> </tr> <tr> <td>KM022</td> <td>7/3(木),4(金)</td> </tr> <tr> <td>KM023</td> <td>12/18(木),19(金)</td> </tr> <tr> <td>KM024</td> <td>1/8(木),9(金)</td> </tr> </tbody> </table>	コース番号	実施日程	KM021	6/19(木),20(金)	KM022	7/3(木),4(金)	KM023	12/18(木),19(金)	KM024	1/8(木),9(金)
コース番号	実施日程															
KM021	6/19(木),20(金)															
KM022	7/3(木),4(金)															
KM023	12/18(木),19(金)															
KM024	1/8(木),9(金)															
目標	3次元設計支援システムを効果的に活用し、設計業務の効率化を図るための環境構築やモデル構築手順を習得します。															
講習内容	1. 3次元CAD概要 2. スケッチの作成のポイント (1) 直線 (2) 矩形 (3) 円 (4) 円弧 (5) 寸法拘束・幾何拘束 3. モデリングのポイント (1) 押し出し (2) カット (3) 回転 (4) ブーリアン演算 (5) シェル (6) スイープ (7) ロフト 4. 課題演習およびまとめ															
予定講師	ポリテクセンター君津															
使用機材	SOLIDWORKS 2022															
持参するもの	筆記用具															
前提スキル等	本コース受講前に、「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」の受講をお勧めします。															

オーダーメイドコース例：ステップアップにオススメです!

機械設計・製図分野【2次元CAD技術】		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)
<b>NEW</b> 2次元CADによる機械製図技術		10人	2日	12時間	9:10 ～ 16:00	お問い合わせ ください
対象者	設計・CAD業務に携わっている方またはその候補者の方					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">実施日程</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; color: red; font-weight: bold;">ご相談ください!</div>  <p style="text-align: center;">機械図面の作図例</p>
目標	機械製図における2次元CADの活用による効率化と生産性の向上を目指して、図面の作図法や効率的な使用方法について習得します。					
講習内容	1. 作図・編集機能と作図手法 (1) 線分(長さ、角度) (2) 円(円弧、楕円) (3) オフセット (4) フィレット、面取り (5) トリム (6) 複写 (7) 鏡像 (8) 回転		2. 寸法記入法 (1) 長さ寸法 (2) 平行寸法 (3) 角度寸法 (4) 半径寸法 (5) 引出線 (6) 線種の使い分けと出力設定 3. 画層 (1) 画層の作成 (2) 画層のコントロール			
予定講師	ポリテクセンター君津					
使用機材	AutoCAD 2022					
持参するもの	筆記用具					
前提スキル等	パソコンの基本操作ができる方を対象とします。					

計測・測定技術分野【測定技術】		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)				
<b>精密測定技術</b>		10人	2日	12時間	9:10 ～ 16:00	¥8,000				
対象者	測定業務に携わっている方またはその候補者の方					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">コース番号</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">実施日程</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="color: red; font-weight: bold;">KM051</td> <td>7/10(木),11(金)</td> </tr> <tr> <td style="color: red; font-weight: bold;">KM052</td> <td>1/14(水),15(木)</td> </tr> </table>  <p style="text-align: center;">精密測定機器</p> <div style="text-align: center;">  <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">受講者の声!</span> </div> <p>測定器の構造や原理について理解することができた。</p>	KM051	7/10(木),11(金)	KM052	1/14(水),15(木)
KM051	7/10(木),11(金)									
KM052	1/14(水),15(木)									
目標	測定に関する知識と誤差の要因を把握し、ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージなどを使用して測定する技能を習得します。									
講習内容	1. 測定と計測について (1) トレーサビリティ (2) 測定と検査 (3) 測定の重要性 2. 測定誤差の要因と対策 (1) 測定環境 (2) 寸法測定の誤差要因 (3) 各要因の対策		3. 長さ測定実習 (1) 測定器の構造・調整 (2) 測定器の選択について (3) アップの原理について (4) 測定実習 (5) 熱的影響による誤差の測定 4. まとめ							
予定講師	ポリテクセンター君津									
使用機材	ノギス・マイクロメータ・ダイヤルゲージなど									
持参するもの	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね									
前提スキル等	特になし。									

機械加工分野【仕上げ技術】		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)				
<b>NEW</b> 機械組み立て仕上げのテクニック		10人	3日	18時間	9:10 ～ 16:00	¥19,500				
対 象 者	機械組立・調整に関係する業務に従事する技能・技術者					<table border="1"> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> <tr> <td>KM061</td> <td>2/16,(月)17(火),18(水)</td> </tr> </table>	コース番号	実施日程	KM061	2/16,(月)17(火),18(水)
コース番号	実施日程									
KM061	2/16,(月)17(火),18(水)									
目 標	やすりによる平面を加工する技術、やすりによる目標寸法に加工する技術の習得。組立調整技術の習得。					 <p>角350 荒のヤスリにて平面加工中</p>				
講 習 内 容	1. 工具・測定器の取り扱い (1) やすりの名称、使い方 (2) やすりの修正、整形 2. やすり仕上げ (1) 平面の仕上げ 赤当たりなど (2) 直角面の仕上げ (3) 平行面の寸法だし 3. きさげ仕上げ (1) きさげによる摺動面の模様付け		4. 組立調整 (1) 手応えによるはめあいの状態判定 (2) 摺動状態の調整 (3) 当たりの改善							
予 定 講 師	ポリテクセンター君津									
使 用 機 材	やすり各種、定盤、きさげ、その他									
持 参 する 物	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね									
前 提 スキル 等	ノギスとマイクロメータ測定ができることを前提としています。									

機械加工分野【加工技術】		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)						
<b>旋盤加工技術</b>		6人	3日	18時間	9:10 ～ 16:00	¥19,500						
対 象 者	汎用旋盤作業に携わっている方またはその候補者の方					<table border="1"> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> <tr> <td>KM071</td> <td>7/15(火),16(水),17(木)</td> </tr> <tr> <td>KM072</td> <td>1/20(火),21(水),22(木)</td> </tr> </table>	コース番号	実施日程	KM071	7/15(火),16(水),17(木)	KM072	1/20(火),21(水),22(木)
コース番号	実施日程											
KM071	7/15(火),16(水),17(木)											
KM072	1/20(火),21(水),22(木)											
目 標	汎用旋盤の操作方法、切削条件の設定方法及び端面加工、外径・内径加工、溝加工、面取り加工に関する技能を習得します。					 <p>旋盤による外径加工</p>						
講 習 内 容	1. 旋盤の操作・取り扱い (1) 旋盤加工方法 (2) 旋盤各部の名称 2. 切削条件の設定 (1) 切削条件の3要素 (2) 仕上げ面粗さについて 3. 芯出し作業 4. 工具取り付け (1) 切削工具の各部の名称 (2) 工具材種について (3) 適切な工具取り付け		5. 旋盤加工実習 (1) 端面加工 (2) 外径・内径加工 (3) 溝加工 (4) 面取り加工 6. 測定・評価 (1) 寸法測定 (2) 仕上げ面の評価 (3) 疑問点、問題点の抽出 (4) 質疑応答									
予 定 講 師	ポリテクセンター君津											
使 用 機 材	旋盤 (LEO-80A)											
持 参 する 物	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね											
前 提 スキル 等	ノギスとマイクロメータ測定ができることを前提としています。											



講師の方が熱心に教えてくださったので、とても分かりやすかった。

機械加工分野【加工技術】		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)						
<b>フライス盤加工技術</b>		6人	3日	18時間	9:10 ～ 16:00	¥20,000						
対 象 者	汎用フライス盤作業に携わっている方またはその候補者の方					<table border="1"> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> <tr> <td>KM081</td> <td>7/22(火),23(水),24(木)</td> </tr> <tr> <td>KM082</td> <td>1/26(月),27(火),28(水)</td> </tr> </table>	コース番号	実施日程	KM081	7/22(火),23(水),24(木)	KM082	1/26(月),27(火),28(水)
コース番号	実施日程											
KM081	7/22(火),23(水),24(木)											
KM082	1/26(月),27(火),28(水)											
目 標	汎用フライス盤の操作方法、切削条件の設定方法及び正面フライス、エンドミル加工に関する技能を習得します。											
講 習 内 容	1. フライス盤の操作・取扱い (1) フライス加工方法 (2) フライス盤各部の名称 2. 切削条件の設定 (1) 切削条件の3要素 (2) 仕上げ面粗さについて 3. 治具の取り付け作業 4. 工具取り付け (1) 切削工具の各部の名称 (2) 工具材種について (3) 適切な工具取り付け	5. フライス盤加工実習 (1) 六面体加工 (2) 段付け加工 (3) 溝加工 (4) 穴加工 6. 測定・評価 (1) 寸法測定 (2) 仕上げ面の評価 (3) 疑問点、問題点の抽出 (4) 質疑応答	 <p>エンドミルによる加工</p>									
予 定 講 師	ポリテクセンター君津											
使 用 機 材	フライス盤 (イワシタ 2VB)											
持 参 する 物	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね											
前 提 スキル 等	ノギスとマイクロメータ測定ができることを前提としています。											



フライス盤で用いる工具の特徴、加工の特徴を学び、新たな知識が身についた。

**オーダーメイドコース例：ステップアップにオススメです!**

機械加工分野【工具研削技術】		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)		
<b>工具研削実践技術</b>		6人	2日	12時間	9:10 ～ 16:00	お問い合わせ ください		
対 象 者	手研ぎ作業・工具研削盤に携わっている方またはその候補者の方					<table border="1"> <tr> <th>実施日程</th> </tr> <tr> <td><b>ご相談ください!</b></td> </tr> </table>	実施日程	<b>ご相談ください!</b>
実施日程								
<b>ご相談ください!</b>								
目 標	両頭グラインダ及び工具研削盤を用いた工具の研削技術を習得します。							
講 習 内 容	1. 切削工具 (1) 工具形状の名称と特性 (2) 刃先損傷のメカニズム (3) 工具材種の適正条件 2. 工具研削実習 (1) 砥粒の種類について (2) 砥石の構造について (3) 両頭研削盤のカンドコロ (4) 効率的研削手法 (5) 安全作業法	4. 加工評価実習 (1) ドリルの再研削実習 (2) バイトの再研削実習 (3) 各種加工実習 5. 測定・評価 (1) 面粗さ測定 (2) 再研削の評価 (3) 疑問点、問題点の抽出 (4) 質疑応答	 <p>工具研削盤によるバイト研削</p>					
予 定 講 師	ポリテクセンター君津							
使 用 機 材	工具研削盤 (松澤精工 MZ-8BG)、両頭グラインダ							
持 参 する 物	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね							
前 提 スキル 等	特になし。							



溶接・熱処理技術分野		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)						
<b>被覆アーク溶接技能クリニック</b> <b>〈板材溶接編/学科1日+実技2日コース〉</b>		10人	3日	18時間	9:10 } 16:00	¥20,500						
対 象 者	被覆アーク溶接作業(手溶接)にこれから従事する方、または現在従事している方					<table border="1"> <thead> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>KW011</td> <td>5/21(水),22(木),23(金)</td> </tr> <tr> <td>KW012</td> <td>1/27(火),28(水),29(木)</td> </tr> </tbody> </table>	コース番号	実施日程	KW011	5/21(水),22(木),23(金)	KW012	1/27(火),28(水),29(木)
コース番号	実施日程											
KW011	5/21(水),22(木),23(金)											
KW012	1/27(火),28(水),29(木)											
目 標	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、技能高度化に向けた適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。											
講 習 内 容	<p><b>学科1日+実技2日のコースです。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被覆アーク溶接の知識、溶接条件</li> <li>・下向き、立向き、横向き溶接(板材)</li> <li>・製品の評価方法(外観検査、曲げ試験)</li> <li>・問題点の把握と解決手法</li> </ul> <p>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</p>											
予 定 講 師	ポリテクセンター君津											
使 用 機 材	被覆アーク溶接機、安全保護具、器工具一式、溶接継手曲げ試験機											
持 参 する もの	筆記用具、作業服(長袖)、作業帽(またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。											
前 提 スキル 等	特になし。											



中板(9mm)横向き突合せ溶接

**担当講師より**

下記コースの受講者からの要望により学科も含めました。溶接のポイント等、溶接工に求められる知識を習得します。

溶接・熱処理技術分野		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)								
<b>被覆アーク溶接技能クリニック</b> <b>〈板材溶接編/実技のみ2日コース〉</b>		10人	2日	12時間	9:10 } 16:00	¥15,000								
対 象 者	被覆アーク溶接作業(手溶接)にこれから従事する方、または現在従事している方					<table border="1"> <thead> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>KW021</td> <td>5/22(木),23(金)</td> </tr> <tr> <td>KW022</td> <td>7/16(水),17(木)</td> </tr> <tr> <td>KW023</td> <td>1/28(水),29(木)</td> </tr> </tbody> </table>	コース番号	実施日程	KW021	5/22(木),23(金)	KW022	7/16(水),17(木)	KW023	1/28(水),29(木)
コース番号	実施日程													
KW021	5/22(木),23(金)													
KW022	7/16(水),17(木)													
KW023	1/28(水),29(木)													
目 標	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、技能高度化に向けた適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。													
講 習 内 容	<p><b>実技2日のコースです。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被覆アーク溶接の知識、溶接条件</li> <li>・下向き、立向き、横向き溶接(板材)</li> <li>・製品の評価方法(外観検査、曲げ試験)</li> <li>・問題点の把握と解決手法</li> </ul> <p>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</p>													
予 定 講 師	ポリテクセンター君津													
使 用 機 材	被覆アーク溶接機、安全保護具、器工具一式、溶接継手曲げ試験機													
持 参 する もの	筆記用具、作業服(長袖)、作業帽(またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。													
前 提 スキル 等	特になし。													



中板(9mm)横向き突合せ溶接



溶接不良の原因の確認・整理など新たな知識が得られた。

溶接・熱処理技術分野		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)				
<b>半自動アーク溶接技能クリニック 〈板材溶接編/学科1日+実技2日コース〉</b>		10人	3日	18時間	9:10 } 16:00	¥21,500				
対 象 者	半自動アーク溶接作業にこれから従事する方、または現在従事している方					<table border="1"> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> <tr> <td>KW031</td> <td>9/10(水),11(木),12(金)</td> </tr> </table>	コース番号	実施日程	KW031	9/10(水),11(木),12(金)
コース番号	実施日程									
KW031	9/10(水),11(木),12(金)									
目 標	半自動アーク溶接の技能高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通して、半自動アーク溶接に対しての技能を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。									
講 習 内 容	<p><b>学科1日+実技2日のコースです。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・半自動アーク溶接の知識、溶接条件</li> <li>・下向き、立向き、横向き溶接 (板材)</li> <li>・製品の評価方法 (外観検査、曲げ試験)</li> <li>・問題点の把握と解決手法</li> </ul> <p>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</p>									
予 定 講 師	ポリテクセンター君津									
使 用 機 材	半自動アーク溶接機、安全保護具、器工具一式、溶接継手曲げ試験機									
持 参 する 物	筆記用具、作業服 (長袖)、作業帽 (またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。									
前提スキル等	特になし。									



中板(9mm)立向き突合せ溶接

**担当講師より**

下記コースの受講者からの要望により学科も含めました。溶接のポイント等、溶接工に求められる知識を習得します。

溶接・熱処理技術分野		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)				
<b>半自動アーク溶接技能クリニック 〈板材溶接編/実技のみ2日コース〉</b>		10人	2日	12時間	9:10 } 16:00	¥16,000				
対 象 者	半自動アーク溶接作業にこれから従事する方、または現在従事している方					<table border="1"> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> <tr> <td>KW041</td> <td>9/11(木),12(金)</td> </tr> </table>	コース番号	実施日程	KW041	9/11(木),12(金)
コース番号	実施日程									
KW041	9/11(木),12(金)									
目 標	半自動アーク溶接の技能高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通して、半自動アーク溶接に対しての技能を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。									
講 習 内 容	<p><b>実技2日のコースです。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・半自動アーク溶接の知識、溶接条件</li> <li>・下向き、立向き、横向き溶接 (板材)</li> <li>・製品の評価方法 (外観検査、曲げ試験)</li> <li>・問題点の把握と解決手法</li> </ul> <p>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</p>									
予 定 講 師	ポリテクセンター君津									
使 用 機 材	半自動アーク溶接機、安全保護具、器工具一式、溶接継手曲げ試験機									
持 参 する 物	筆記用具、作業服 (長袖)、作業帽 (またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。									
前提スキル等	特になし。									



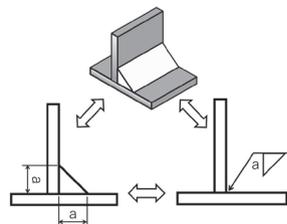
中板(9mm)立向き突合せ溶接



今までの業務で培った知識や技術をより深める事が出来た。

溶接・熱処理技術分野		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)						
<b>ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック 〈板材溶接編/学科1日+実技2日コース〉</b>		10人	3日	18時間	9:10 ┆ 16:00	¥22,500						
対 象 者	TIG溶接作業にこれから従事する方、または現在従事している方					<table border="1"> <thead> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>KW051</td> <td>4/16(水),17(木),18(金)</td> </tr> <tr> <td>KW052</td> <td>10/15(水),16(木),17(金)</td> </tr> </tbody> </table>	コース番号	実施日程	KW051	4/16(水),17(木),18(金)	KW052	10/15(水),16(木),17(金)
コース番号	実施日程											
KW051	4/16(水),17(木),18(金)											
KW052	10/15(水),16(木),17(金)											
目 標	TIG溶接の技能高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通して、TIG溶接の技能を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。					 <p>ステンレス薄板(3mm) 下向き突合せ溶接</p>						
講 習 内 容	<p><b>学科1日+実技2日のコースです。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TIG溶接の知識 (溶接機、溶加棒、シールドガス等)</li> <li>・ステンレス鋼材の知識、溶接条件</li> <li>・下向き、立向き突合せ溶接、水平すみ肉溶接 (板材)</li> <li>・製品の評価方法</li> <li>・問題点の把握と解決手法</li> </ul> <p>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</p>											
予 定 講 師	ポリテクセンター君津											
使 用 機 材	TIG溶接機、安全保護具、器工具一式、溶接継手曲げ試験機					<p><b>担当講師より</b></p> <p>下記コースの受講者からの要望により学科も含めました。溶接のポイント等、溶接工に求められる知識を習得します。</p>						
持 参 する もの	筆記用具、作業服 (長袖)、作業帽 (またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。											
前 提 スキル 等	特になし。											

溶接・熱処理技術分野		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)										
<b>ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック 〈板材溶接編/実技のみ2日コース〉</b>		10人	2日	12時間	9:10 ┆ 16:00	¥16,500										
対 象 者	TIG溶接作業にこれから従事する方、または現在従事している方					<table border="1"> <thead> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>KW061</td> <td>4/17(木),18(金)</td> </tr> <tr> <td>KW062</td> <td>6/18(水),19(木)</td> </tr> <tr> <td>KW063</td> <td>10/16(木),17(金)</td> </tr> <tr> <td>KW064</td> <td>12/10(水),11(木)</td> </tr> </tbody> </table>	コース番号	実施日程	KW061	4/17(木),18(金)	KW062	6/18(水),19(木)	KW063	10/16(木),17(金)	KW064	12/10(水),11(木)
コース番号	実施日程															
KW061	4/17(木),18(金)															
KW062	6/18(水),19(木)															
KW063	10/16(木),17(金)															
KW064	12/10(水),11(木)															
目 標	TIG溶接の技能高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通して、TIG溶接の技能を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。					 <p>ステンレス薄板(3mm) 下向き突合せ溶接</p>										
講 習 内 容	<p><b>実技2日のコースです。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TIG溶接の知識 (溶接機、溶加棒、シールドガス等)</li> <li>・ステンレス鋼材の知識、溶接条件</li> <li>・下向き、立向き突合せ溶接、水平すみ肉溶接 (板材)</li> <li>・製品の評価方法</li> <li>・問題点の把握と解決手法</li> </ul> <p>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</p>															
予 定 講 師	ポリテクセンター君津															
使 用 機 材	TIG溶接機、安全保護具、器工具一式、溶接継手曲げ試験機					 <p>受講者の声!</p> <p>溶接の扱い方、専門的な知識が学べ、これからの業務に生かす事が出来る。</p>										
持 参 する もの	筆記用具、作業服 (長袖)、作業帽 (またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。															
前 提 スキル 等	特になし。															

溶接・熱処理技術分野		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)				
<b>設計・施工管理に活かす溶接技術</b>		10人	2日	12時間	9:10 } 16:00	¥13,000				
対 象 者	溶接を含む機械設計、溶接施工管理にこれから従事する方、または従事している方					<table border="1"> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> <tr> <td>KW071</td> <td>9/25(木),26(金)</td> </tr> </table>	コース番号	実施日程	KW071	9/25(木),26(金)
コース番号	実施日程									
KW071	9/25(木),26(金)									
目 標	鋼構造物製作に係わる溶接加工の生産性の向上をめざして、溶接施工の適正化、安全性向上に向けた溶接施工や力学に係る実習、演習を通して、継手強度の考え方を理解し、設計に必要な溶接技術、技能を習得します。					 <p>溶接記号と実体の関連性</p>				
講 習 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガスシールドアーク溶接法及び使用機器</li> <li>・金属材料の溶接性、溶接部の特徴</li> <li>・溶接構造の力学と設計</li> <li>・設計視点の溶接施工と問題解決法</li> </ul> <p>※2級溶接施工管理技術者に求められるレベルの内容です。 ※資格をお持ちの方はより高度なコース (P2受講フロー) をお勧めします。</p>									
予 定 講 師	ポリテクセンター君津									
使 用 機 材	半自動アーク溶接機、安全保護具、器工具一式					 <p>受講者の声!</p> <p>社内では理由がわからずやっていたこともあったが、必要な知識を改めて学ぶことが出来た。</p>				
持 参 する 物	筆記用具、作業服(長袖)、作業帽(またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。									
前 提 スキル 等	特にありませんが、材料力学の基礎知識があると理解しやすくなります。									

溶接・熱処理技術分野 <b>NEW</b>		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)				
<b>被覆アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編</b>		10人	2日	12時間	9:10 } 16:00	¥13,500				
対 象 者	アーク溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者					<table border="1"> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> <tr> <td>KW081</td> <td>12/24(水),25(木)</td> </tr> </table>	コース番号	実施日程	KW081	12/24(水),25(木)
コース番号	実施日程									
KW081	12/24(水),25(木)									
目 標	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた現在の習熟度の確認と、被覆アーク溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。					 <p>溶接可視化カメラによる被覆アーク溶接映像</p>				
講 習 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被覆アーク溶接の知識、溶接条件</li> <li>・溶接可視化カメラによる各種姿勢溶接の解析</li> <li>・問題点の把握と解決手法</li> </ul> <p>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</p>									
予 定 講 師	ポリテクセンター君津									
使 用 機 材	被覆アーク溶接機、溶接可視化カメラ、安全保護具、器工具一式					<p><b>担当講師より</b></p> <p>新規コースとなります。可視化カメラによって、ご自身の運棒の癖などを解析することが可能です。是非ご検討下さい。</p>				
持 参 する 物	筆記用具、作業服(長袖)、作業帽(またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。									
前 提 スキル 等	特になし。									

オーダーメイドコース例：ステップアップにオススメです！

溶接・熱処理技術分野		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)
<b>被覆アーク溶接技能クリニック (固定管溶接編)</b>		10人	2日	12時間	9:10 ～ 16:00	お問い合わせ ください
対象者	被覆アーク溶接作業に従事している方、これから鋼管(パイプ)溶接をする方					実施日程 ご相談ください!
目標	固定管の被覆アーク溶接に対しての技能高度化をめざして、溶接施工技能者に必要とされる技能レベルの診断を行い、その結果に基づいて適正な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。					 中肉鋼管(11mm) 鉛直固定溶接   <b>受講者の声!</b> 同僚や部下に伝達・指導が出来る。
講習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被覆アーク溶接の知識、溶接条件</li> <li>・水平固定管溶接</li> <li>・鉛直固定管溶接</li> <li>・問題点の把握と解決手法</li> </ul> <b>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</b>					
予定講師	ポリテクセンター君津					
使用機材	被覆アーク溶接機、安全保護具、器工具一式					
持参するもの	筆記用具、作業服(長袖)、作業帽(またはヘルメット)、安全靴 <b>※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。</b>					
前提スキル等	被覆アーク溶接技能クリニック<板材溶接編>修了相当(N-2F相当)、できればN-2V相当の技量を有していることが望ましい。					

オーダーメイドコース例：ステップアップにオススメです！

溶接・熱処理技術分野		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)
<b>ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック (固定管溶接編)</b>		10人	2日	12時間	9:10 ～ 16:00	お問い合わせ ください
対象者	TIG溶接作業に従事している方、これからステンレス鋼管溶接をする方					実施日程 ご相談ください!
目標	ステンレス鋼管のTIG溶接の技能高度化をめざして、課題実習を通して水平・鉛直固定管の溶接実習を行い、作業要領や適正条件を理解し、施工に関する技術・技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。					 薄肉ステンレス管(3mm) 水平固定溶接   <b>受講者の声!</b> ローリングの技術が向上し汎用的に役立てられる。
講習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TIG溶接の知識(溶接機、溶加棒、シールドガス等)</li> <li>・ステンレス鋼管の突合せ溶接</li> <li>・製品の評価方法</li> <li>・問題点の把握と解決手法</li> </ul> <b>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</b>					
予定講師	ポリテクセンター君津					
使用機材	TIG溶接機、安全保護具、器工具一式					
持参するもの	筆記用具、作業服(長袖)、作業帽(またはヘルメット)、安全靴 <b>※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。</b>					
前提スキル等	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック<板材溶接編>修了相当(TN-F相当)、できればTN-V相当の技量を有していることが望ましい。					

オーダーメイドコース例：ステップアップにオススメです!

溶接・熱処理技術分野		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)
<b>TIG溶接と被覆アーク溶接による 組合せ溶接技術</b>		10人	2日	14時間	9:10 ～ 17:00	お問い合わせ ください
対 象 者	TIG溶接や被覆アーク溶接に現在従事している方で、これから組合せ溶接作業に従事する方、または現在従事している方					実施日程 ご相談ください!
目 標	被覆アーク溶接の固定管溶接(組合せ溶接)の技能高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通して、被覆アーク溶接の固定管溶接(組合せ溶接)に対しての技能を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。					 中肉鋼管(11mm)水平固定 初層TIG溶接
講 習 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>被覆アーク溶接、TIG溶接の知識、溶接条件</li> <li>下向き、立向き、横向き溶接(板材)</li> <li>水平固定管溶接、鉛直固定管溶接</li> <li>製品の評価方法、問題点の把握と解決手法</li> </ul> ※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。					
予 定 講 師	ポリテクセンター君津					 <b>受講者の声!</b> 同僚や部下に伝達・指導が出来る。
使 用 機 材	被覆アーク溶接機、TIG溶接機、安全保護具、器工具一式					
持 参 する 物	筆記用具、作業服(長袖)、作業帽(またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。					
前 提 スキル 等	JIS溶接技能者評価試験基本級(TN-F及びN-2FまたはA-2F)相当の技量を有していることが望ましい。					

管理分野		NEW	定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)
<b>QC7つ道具活用による製造現場 における品質改善・品質保証</b>			10人	2日	12時間	9:10 ～ 16:00	¥10,000
対 象 者	生産現場の品質管理業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者					コース番号 KW091	実施日程 2/17(火),18(水)
目 標	品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた製造現場で発生する問題を、QC7つ道具を使用して、定性的な問題分析をおこない、解決していくための手法の実践を通して、製造現場における品質改善や品質保証を行う能力を習得します。					 QC 7つ道具	
講 習 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>品質管理の重要性</li> <li>QC7つ道具の使い方と留意点</li> <li>品質管理演習 QC7つ道具活用実践</li> </ul>					<b>担当講師より</b> 新規コースとなります。 品質管理に携わっている方、QC7つ道具について学びたい方にお勧めです。是非ご検討下さい。	
予 定 講 師	ポリテクセンター君津						
使 用 機 材	表計算ソフト						
持 参 する 物	筆記用具						
前 提 スキル 等	特になし。ただし、表計算ソフトについての基本操作ができることが望ましい。						

教育・安全分野【教育訓練計画、実施】		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)						
<b>仕事と人を動かす現場監督者の育成 ～現場のリーダーとして必要なスキルを習得する～</b>		20人	2日	12時間	9:10 ～ 16:00	¥9,000						
対 象 者	生産現場で指導的役割の方または将来指導的役割をめざす方					<table border="1"> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> <tr> <td>KG011</td> <td>6/23(月),24(火)</td> </tr> <tr> <td>KG012</td> <td>11/13(木),14(金)</td> </tr> </table>	コース番号	実施日程	KG011	6/23(月),24(火)	KG012	11/13(木),14(金)
コース番号	実施日程											
KG011	6/23(月),24(火)											
KG012	11/13(木),14(金)											
目 標	製造現場における作業段取りや指示、後進育成などの技能継承を目指して、現場のリーダーとして身につけておく基本スキルを確認し、監督者として生産性向上を実践する担当者との関わり方や仕事と現場を動かしていくためのポイントを習得します。					<p><b>●あわせて受講で効果的!</b> 技能伝承のための部下・後輩指導育成</p>  <p>●課題を再認識できたことで、解決への糸口、意欲が高まった。 ●現場のリーダーとして、どう指示を出して良いのか、どのように接して良いのかがわかった。 ●他の受講生の意見も参考となり、得た知識を社内で共有していきたい。</p>						
講 習 内 容	1. オリエンテーション 2. 現場監督(主任)の役割 (1) 監督の役割と意思決定(権限)と責任 (2) 作業の段取り確認と作業安全の確保、作業品質の維持、作業進捗の確認 (3) 担当者の勤怠確認と作業監督 (4) 上下左右への報・連・相 (5) 演習「段取り、作業指示、問題解決」 3. 現場監督(主任)に求められていること (1) 班のマネジメント (2) マネジメントスキルの習得	(3) 演習「製造現場の新人担当者のケーススタディ」 4. より良い現場監督(主任) (1) 現場のコミュニケーション (2) 班員の指導育成 (3) 仕事を回す (4) 演習「班のマネジメントケーススタディ」 5. 自己啓発計画書の演習 6. まとめ										
予 定 講 師	株式会社MxEコンサルティング											
使 用 機 材	ホワイトボード、マーカー、付箋紙											
持 参 する もの	筆記用具											
前 提 スキル 等	特になし。											

教育・安全分野【指導技法】		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)						
<b>技能伝承のための部下・後輩指導育成 ～自考自律的な部下を育てる方法をマスターしよう～</b>		20人	2日	12時間	9:10 ～ 16:00	¥9,000						
対 象 者	部下のやる気を引き出し、自ら考え律しながら成長していく部下育成法を習得したい方					<table border="1"> <tr> <th>コース番号</th> <th>実施日程</th> </tr> <tr> <td>KG021</td> <td>8/28(木),29(金)</td> </tr> <tr> <td>KG022</td> <td>2/26(木),27(金)</td> </tr> </table>	コース番号	実施日程	KG021	8/28(木),29(金)	KG022	2/26(木),27(金)
コース番号	実施日程											
KG021	8/28(木),29(金)											
KG022	2/26(木),27(金)											
目 標	生産現場の現場改善における多種多様な技術の技能伝承をめざして、後輩育成のための指導技法を習得します。					<p><b>●あわせて受講で効果的!</b> 仕事と人を動かす現場監督者の育成</p>  <p>●育成に関わらず、仕事に役立つ様々な情報を得ることが出来た。 ●演習も楽しく取り組めたので、最近で一番密度の濃い時間となった。</p>						
講 習 内 容	1. 訓練の概要 2. 技能伝承 (1) 技能伝承の重要性 (2) 部下・後輩指導育成の概要 3. 部下・後輩育成の進め方 (1) 目的の提示 (2) 現状把握・分析 (3) 育成計画と育成 4. 育成担当者の行動 (1) 育成担当者に求められる5つのスキル	(2) 個別カリキュラム設計 (3) 指導のポイント 5. 総合演習 部下指導育成の課題と育成計画の作成 6. まとめ										
予 定 講 師	株式会社MxEコンサルティング											
使 用 機 材	ホワイトボード、マーカー、付箋紙											
持 参 する もの	筆記用具											
前 提 スキル 等	特になし。											

教育・安全分野【安全管理】		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)
<b>現場の安全確保(5S)と生産性向上</b> ～職場の安全向上と生産性向上につながる5Sをマスターしよう～		20人	2日	12時間	9:10 ～ 16:00	¥9,000
対 象 者	職場で業務改善の指導的立場の方で、業務改善スキルの向上を目指したい方					コース番号 <b>KG031</b> 7/14(月),15(火) <b>KG032</b> 12/1(月),2(火)
目 標	製造現場における生産工程の効率化(改善)をめざして、現場の問題把握・改善技法及び後輩育成のための指導技法を習得します。					
講 習 内 容	1. 訓練の概要 (1) セミナー概要 (2) 受講者自己紹介 2. 現場改善の課題 (1) 現場の安全と生産性と5S (2) 現場の5Sが定着しない理由 イ.現場改善が定着しない原因 ロ.演習 現場の改善課題抽出 3.現場改善のポイント (1) 改善推進の基礎固め イ.現場改善の目的と方針 ロ.5Sルールの策定 ハ.無駄の定量化と改善目標の設定 (2) 5S推進の具体的ポイント イ.整理の方法と推進のポイント	□.整頓のための番地管理方法 ハ.整頓のための工夫 ニ.清掃の具体的進め方 ホ.現場の可視化 (3) 組織の財産として伝承するポイント 4. 総合演習 (1) ケース事例読み込み (事例:精密ネジ加工業の労働災害予防) (2) 現状把握、現場改善目標設定、現場改善提案 (3) 発表 講師講評 5. まとめ (1) 質疑応答 (2) 訓練コース内容のまとめ	 <p>●今まで知らなかった安全やリスクの予想方法を学ぶことができた。</p> <p>●現場の5Sの認識、ルールが曖昧であったが、今後は教育方針を定め指導出来る。</p>			
予 定 講 師	株式会社MxEコンサルティング					
使 用 機 材	ホワイトボード、マーカー、付箋紙					
持 参 する 物	筆記用具					
前 提 スキル 等	特になし。					

## 当機構が実施する研修(能力開発セミナー)を利用された多くの方々から、「満足した」との評価をいただいています。

令和5年度能力開発セミナーアンケート結果



セミナーの品質向上のため、受講者およびその事業主の方に対して、コース内容に関する満足度についてのアンケート調査への回答をお願いしております。その結果、受講者のみなさま、事業主のみなさま双方から「役に立った」と高い評価をいただきました。お寄せいただいた貴重なご意見等は、ひとつひとつのコースをより良いものにするための参考とさせていただきます。また、平成30年度から事業主の方に対してのアンケートが、生産性向上や現場力の強化に寄与されているかの視点に立った内容となっております。今後も企業のみなさまの人材育成の一助となりますよう努めてまいります。

# オーダーメイドセミナー

事業主・事業主団体の皆様が行う従業員への教育訓練を、オーダーメイド職業訓練として設定することができます。下記のような課題を抱えている、事業主・事業主団体等の皆様をご支援します。



- 既存のセミナーコースを受けたいが、日程が合わない。
- 自社（業界等）で担当者や機器・場所が不足して研修が行えない。
- 自社（業界等）の業務や目的等に応じた研修を実施したい。



## オーダーメイドセミナーのメリット

- ◎希望する開催日等を相談の上、訓練コースを設定するため、計画的・確実な人材育成が可能となります。
- ◎企業・事業主団体のみなさまの具体的な要望に応え、効果的な人材育成が可能となります。
- ◎社員教育を実施するに当たり、講師、機器、研修会場等をポリテクセンターが準備します。

## オーダー計画のポイント

- ◎オーダーメイド職業訓練の対象となる訓練の分野は、ものづくり分野を中心としてご相談に応じます。  
(在職者の方を対象とした職業訓練コースでご案内しているコースは、全てオーダーメイド職業訓練として企画できます。)
- ◎会場は原則的に当センター実施となりますが、施設外での実施も可能です。
- ◎定員は原則5名以上です。(5名未満の場合についてもご相談ください。)
- ◎1コース当たりの訓練時間は12時間以上です。(実施日、時間帯等については、調整の上、設定できますのでご相談ください。)
- ◎受講料は、教材及び当機構が定める諸経費を積算し、総額をご提示します。
- ◎ご相談の内容・日程等によって、実施できない場合がございますので予めご承知ください。

## ご相談から実施までの流れ

1. コース内容等について相談をお受けした後に、カリキュラム等のご提案をします。
2. 内容・実施日程・会場・人数等が決まれば、経費（見積り）をご提示します。
3. お申込みの書類を提出していただきます。受講料のお振込み後、計画に沿って実施いたします。

# お申し込み方法と受講のご案内

## 申込方法

1. お申込みは、原則**開講日の14日前**までに申し込んでください。
2. 受講希望コースを選択します。(各コースの内容、日程等を参考にしてください。)
3. 「能力開発セミナー受講申込書 (P19)」を必要枚数コピーしてください。  
(ポリテクセンター君津のホームページからもダウンロードできます。ExcelとPDFがあります。)
4. 必要事項を記入し、**FAXまたはメール**送信してください。  
(FAX番号：0439-57-6386 メール：Kimitsu-seisan@jeed.go.jp)
5. 申込書が届きましたらお電話にて確認をさせていただきます。(定員に達した場合はキャンセル待ちとなります。)



ポリテクセンター君津 セミナー受講申込 [検索](#)

## 受講案内の送付等

1. 開講が決定した場合、受講日から起算して原則3週間前までに「受講のご案内」をお送りいたします。  
(キャンセル待ちの方には送付されません。)
2. 設定コースについて、受講申込者が一定数に達していない場合等には「実施日の変更」または「コースの中止」となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
3. ご案内の書類一式がお手元に届きましたら、「請求書」に記載されている金額を、「**受講のご案内**」に記載した**指定日までにお振込ください。**(払込手数料は受講者負担でお願いいたします。)



## 受 講

1. 受講当日は、各コースの講習開始時間(指定する時間)までに各会場へ直接、ご集合ください。
2. セミナー会場は、本館1階のロビーの掲示板でご案内しております。
3. 受付は担当講師が行います。
4. 受講期間中に、都合によりやむを得ず遅刻または早退される場合は、直接担当講師にお申し出ください。  
担当講師が受講出欠表により出席時間を確認いたします。
5. 出席時間が全受講時間の80%以上(ただし、全講習時間が12時間のコースについては、全12時間の出席が必要となります。)を満たしており、受講者が修了に値すると認められる場合に修了証書を交付いたします。
6. セミナー受講後、担当講師よりアンケートを配布させていただきます。今後のセミナーに役立てて参りますので、ご協力の程よろしく申し上げます。

## 受講に関する注意事項

1. 受講者へのお電話については、お取次ぎやご伝言はいたしかねますのでご了承ください。  
(あらかじめ連絡方法をお取り決めのうえ、ご出席をお願いいたします。)
2. 受講中の撮影、録音はご遠慮ください。
3. あらかじめ昼食をご用意いただくか、平日のみ受付にてお弁当の注文を申し受けます。
4. 十分な駐車場を確保しておりますので、お車で来られることも可能です。空いている駐車場所に駐車してください。

## 受講の取消、受講者の変更について

### 1. 受講の取消について

**受講の取消は**、コース開講日から起算して**14日前まで**に「能力開発セミナー受講取消・変更届 (P21)」(P21をコピーしていただくか、ポリテクセンター君津のホームページからダウンロードしてください。)に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはメールでご連絡ください。**この日までに取消手続きがなされない場合、受講料の全額を申し受けることとなりますのでご注意ください。**(14日前の時点で受講者数を確定し、材料等の発注業務を行うため。)

この場合は、希望によりセミナーで使用するテキスト等を送付いたします。

### 2. 受講者の変更について

受講者の変更は、開講日前日までに「能力開発セミナー受講取消・変更届」に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはメールでご連絡ください。

# よくあるご質問 (Q&A)

**Q 申し込む場合の条件はありますか？**

**A** 各コースに関する基本的知識を有する方としております。ただし、コースによってはより詳細な受講条件を設定している場合があります。

**Q 受講申込書になぜ生年月日を記入する必要があるのですか？**

**A** 所定の要件を充たした方に訓練の修了証書を発行しており、そこに記載するためです。

**Q コースの詳しい概要について聞けませんか？**

**A** 詳しい内容についてご質問がございましたら、お電話でご連絡ください。

**Q 希望するコースが定員に達している場合はどのようにしたらよいのですか？**

**A** 「キャンセル待ち」としてお申し込みを受け付けることが可能です。キャンセルにより定員に空きが生じた時点で順次お電話にてご案内いたします。

**Q 申し込んだコースが中止になることはありますか？**

**A** やむを得ず日程変更又は中止する場合がありますので予めご了承ください。その際にご連絡いたします。

**Q 申し込んだコースをキャンセルしたいのですがどのようにしたらよいのですか？**

**A** コース開始日の14日前までにFAXまたはメールにてご連絡ください。この手続きをしないで欠席された場合、受講料を全額ご負担いただくことになります。

**Q 申し込んだ後で、受講者を変更することはできますか？**

**A** お申し込みいただいた事業所内での受講者変更は可能です。開講日前日までに「受講取消・変更届」(P21)に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてご連絡ください。

**Q 申し込んだコースを欠席する場合はどのようにしたらよいですか？**

**A** お電話にてご連絡ください。使用するテキスト等を送付いたします。

**Q 受講する際の服装・持ち物はどのようにしたらよいのですか？**

**A** パンフレットやホームページ等の「持参品」欄や「備考」欄に記載がない場合は、服装に特に決まりはありません。ただし、旋盤、フライス盤、溶接関係のセミナーなど「持参品」欄や「備考」欄に作業服等の指定がある場合は、ご確認のうえご持参願います。

**Q 駐車場はありますか？**

**A** 駐車場はございます。受講者は当センターへお車でお越しいただくことも可能です。ただし、駐車場での事故等については、当センターでは責任を負いかねますのでご了承ください。

**Q 食堂や自動販売機はありますか？**

**A** 食堂はありませんが、昼食を取る場所は用意しております。平日に限り、受付において弁当の注文を申し受けます。ただし、土日祝日は近隣に飲食店・スーパー・コンビニ等がありませんので、昼食をご持参ください。飲料水用の自動販売機を設置してあります。

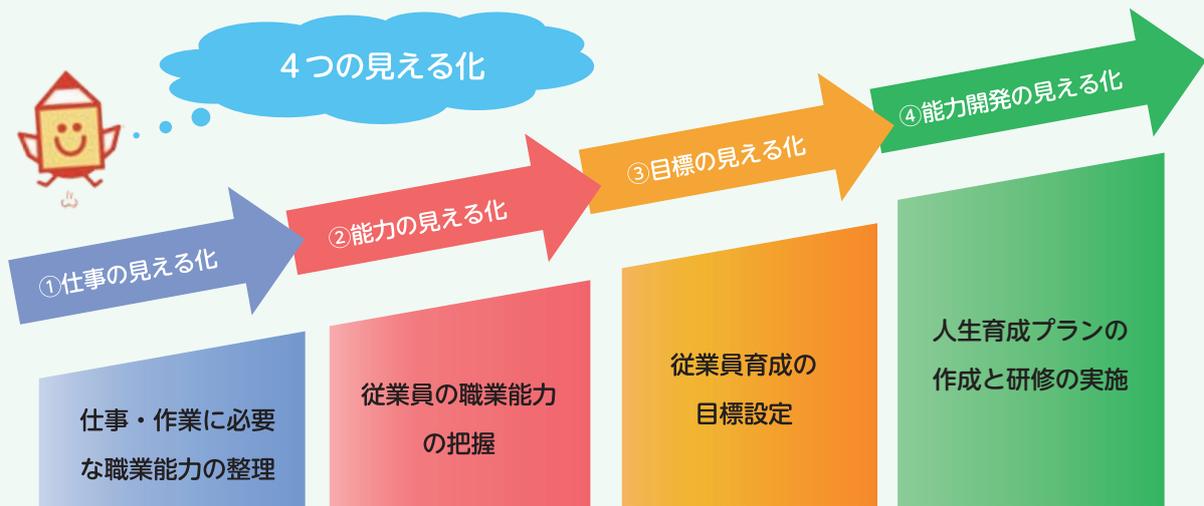
# 人材育成プランのご相談

人生育成プラン作成のご相談をお持ちしています。

各職場に必要な能力は？  
仕事のやりがいと目標を  
持たせたい！

事業主の皆様へ  
抱えているお悩みはありませんか？

【人材育成プラン】を活用することで従業員のスキルアップにより生産性の向上や事業の拡大が期待できます。また、従業員のモチベーションが向上し、職場定着率の向上にもつながります。



※「職業能力開発体系」を活用した人材育成プランづくりのキーワードは、「見える化」です。

- ① **仕事の見える化** (各業種の仕事・作業に必要な知識・技能・技術を見える化したモデルデータを活用します。)
- ② **能力の見える化** (モデルデータにより個人ごとの職業能力を把握します。)
- ③ **目標の見える化** (個人ごとにスキルアップに向けた目標を設定します。)
- ④ **能力開発の見える化** (目標に基づき、コース設定、研修体系・計画を作成し、実施します。)

## ※職業能力開発体系とは

職業能力の開発及び向上に向けて、人材育成をどのように計画的・効果的に進めるかについて整理するためのツールです。仕事・作業に必要な職業能力（知識、技能・技術）を段階的・体系的に整理した「職業能力の体系」と、それらを身につけるための訓練カリキュラムを同様に整理した「職業訓練の体系」からなっています。このうち「職業能力の体系」は、人材開発支援助成金等の厚生労働省の助成金における「汎用性のある評価基準」に定められています。

(コピーしてご使用ください)

## 能力開発セミナー受講申込書

 ポリテクセンター君津 FAX : 0439-57-6386 MAIL : Kimitsu-seisan@jeed.go.jp

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件（ある場合のみ）を確認の上、申し込みます。

太枠内をご記入ください。（個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。）

勤務先	ふりがな			業 種	<input type="checkbox"/> 金属製品製造業	<input type="checkbox"/> 非金属製品製造業	
	事業所名 (個人の方は氏名)				<input type="checkbox"/> 一般機械器具製造業	<input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業	
	所在地 (個人の方は住所)	〒		<input type="checkbox"/> 電子部品・デバイス・電子回路製造業	<input type="checkbox"/> その他製造業 ( )		
	申込担当者名	部署課名		氏 名	<input type="checkbox"/> 情報通信業	<input type="checkbox"/> 建設・設備工事業	
	企業規模 (該当に○印)	A. 1~29人、B. 30~99人、C. 100~299人、D. 300~499人、E. 500~999人、F. 1,000人以上				<input type="checkbox"/> 卸売業・小売業	<input type="checkbox"/> その他 ( )
	受講区分 (該当に○印)	1. 会社からの指示による受講 (※1)		2. 個人での自己受講			

受講票、請求書は、上記申込み担当者様あて（個人の方は申込者様あて）に送付いたします。

なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コース名	開講初日	ふりがな 受講者名	生年月日 (西暦) 及び性別	就業状況 (※2) (該当に○印)	センター 記入欄
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

通信欄 (訓練に関連する経験・技能等 (※3)、受講案内送付先、連絡通信事項を記入してください。)

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。

- ①ホームページ ②セミナーパンフレット ③FAXによる広報 ④ポスター ⑤他の団体からの紹介  
⑥その他 ( )

## 〈連絡事項〉

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。  
ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。受講区分欄の1を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。
- ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- ※3 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)  
(注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
- 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。  
 希望する  希望しない

メールでお申し込みされる方は  
こちらからExcelデータを読み込めます→



(コピーしてご使用ください)

## 能力開発セミナー受講申込書

ポリテクセンター君津 FAX : 0439-57-6386 MAIL : Kimitsu-seisan@jeed.go.jp

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

太枠内をご記入ください。(個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。)

勤務先	ふりがな	こようしえん かぶしきがいしゃ		業種	<input type="checkbox"/> 金属製品製造業	<input type="checkbox"/> 非金属製品製造業	
	事業所名 (個人の方は氏名)	雇用支援 株式会社			<input checked="" type="checkbox"/> 一般機械器具製造業	<input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業	
	所在地 (個人の方は住所)	〒263-0064 千葉県稲毛区六方町〇〇〇番地 (TEL: 043 - 〇〇〇 - ×××) (FAX: 043 - 〇〇〇 - ×××)			<input type="checkbox"/> 電子部品・デバイス・電子回路製造業		
	申込担当者名	部署課名	総務部人事課		氏名	雇用 勝男	
	企業規模(該当に○印)	A. 1~29人、 <b>B. 30~99人</b> 、C. 100~299人、D. 300~499人、E. 500~999人、F. 1,000人以上					
	受講区分(該当に○印)	① 会社からの指示による受講(※1)			2. 個人での自己受講		

受講票、請求書は、上記申込み担当者様あて(個人の方は申込者様あて)に送付いたします。

なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コース名	開講初日	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別	就業状況(※2) (該当に○印)	センター 記入欄
KM101	〇〇〇〇〇〇〇〇	5月〇〇日	こよういちろう 雇用 一郎	1968年1月1日 (男)・女	① 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
KM201	〇〇〇〇〇〇〇〇	6月××日	こようじろう 雇用 二郎	1977年3月3日 (男)・女	① 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
KW101	〇〇〇〇〇〇〇〇	7月△△日	こようはなこ 雇用 花子	1989年5月5日 男・(女)	1. 正社員 ② 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

通信欄(訓練に関連する経験・技能等(※3)、受講案内送付先、連絡通信事項を記入してください。)

例) 〒〇〇〇-〇〇〇〇 △△市××番地(受講案内送付先)  
切削加工の作業に約〇〇年間従事

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。

- ①ホームページ ②セミナーパンフレット ③FAXによる広報 ④ポスター ⑤他の団体からの紹介  
⑥その他( )

### 〈連絡事項〉

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。  
ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。受講区分欄の1を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。
- ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- ※3 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例:切削加工の作業に約5年間従事)  
(注)訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
- 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。  
希望する 希望しない

メールでお申し込みされる方は  
こちらからExcelデータを読み込めます→



(コピーしてご使用ください)

## 能力開発セミナー受講取消・変更届

 ポリテクセンター君津 FAX : 0439-57-6386 MAIL : Kimitsu-seisan@jeed.go.jp

太枠内をご記入ください。

ふりがな		
事業所名 (個人の方は氏名)		
所在地 (個人の方は住所)	〒 (TEL :            -            -            ) (FAX :            -            -            )	
申込担当者名	部署課名 :	氏名 :

下記のセミナーについて、取消・変更したいので連絡します。

※備考欄に取消・変更の別を明記してください。

コース番号	コース名	開講初日	変更前	変更後		備考欄
			ふりがな 受講者名	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別	
		月 日			年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)
		月 日			年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)
		月 日			年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)

※受講の取消は開講日から起算して14日前までに、受講者の変更は開講日の前日までにご連絡をお願いいたします。  
14日前までに取消手続きがなされない場合、受講料の全額を申し受けることとなりますのでご注意ください。

〈連絡事項〉

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。  
ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- ※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

メールで取消・変更される方は  
こちらからExcelデータを読み込めます→



## 記入例

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(コピーしてご使用ください)

# 能力開発セミナー受講取消・変更届

ポリテクセンター君津 FAX : 0439-57-6386 MAIL : Kimitsu-seisan@jeed.go.jp

太枠内をご記入ください。

ふりがな	こようしえん かぶしがいいしゃ	
事業所名 (個人の方は氏名)	雇用支援 株式会社	
所在地 (個人の方は住所)	〒263-0064 千葉県稲毛区六方町〇〇〇番地 (TEL : 043 - 〇〇〇 - ××× ) (FAX : 043 - 〇〇〇 - ××× )	
申込担当者名	部署課名 : 総務部人事課	氏名 : 雇用 勝男

下記のセミナーについて、取消・変更したいので連絡します。

※備考欄に取消・変更の別を明記してください。

コース番号	コース名	開講初日	変更前	変更後		備考欄
			ふりがな 受講者名	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別	
M0101	〇〇〇〇〇〇〇〇	11月〇〇日	こよう いちろう 雇用 一郎	しえん さぶろう 支援 三郎	1992年 7月 7日 男 ・ 女	①. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)  変更
E0101	〇〇〇〇〇〇〇〇	12月××日	こよう じろう 雇用 二郎		年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)  取消
		月 日			年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)

※受講の取消は開講日から起算して14日前までに、受講者の変更は開講日の前日までにご連絡をお願いいたします。  
14日前までに取消手続きがなされない場合、受講料の全額を申し受けることとなりますのでご注意ください。

〈連絡事項〉

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。  
ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- ※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

メールで取消・変更される方は  
こちらからExcelデータを読み込めます→



## 日鉄環境株式会社東日本支店 様

「能力開発セミナーを利用して『人財』を育成しています。」

### 企業プロフィール

企業名：日鉄環境株式会社東日本支店  
所在地：千葉県君津市君津1番地  
事業内容：総合的な水処理の構築、水リサイクル等、水ソリューションズ事業、建設事業、分析ソリューションズ事業  
URL：www.eco-tech.nipponsteel.com

### 利用コース情報

コース名：精密測定技術  
低圧電気設備の保守点検技術  
現場の安全確保(5S)と生産性向上  
訓練期間：令和6年5月9日・10日・13日・  
14日・27日・28日  
受講者数：各コース26名

## 東日本支店部長 本山 和則様にお話を伺いました。

### Q セミナーを活用した経緯について教えてください。

A 新入社員集合教育の一環で、セミナー受講を計画しました。計画した目的は、新卒の新入社員が、電気、測定器、5S等の基礎の一端でも習得できれば良いとのスタンスで、事務系配属予定者、女性技術職含め全員を受講させました。

また、社内教育より教育専門機関で受講させることで、あらゆることで偏らないフラットな教育をして頂けると考えました。更に、社内での教育に関わる要員も合理化できました。



東日本支店部長  
本山 和則 様

### Q セミナー活用後の感想について教えてください。

A 新入社員という事もあり、受講後の能力向上については判断しづらく実行しておりません。受講者には、「何を学び、何を理解したか。」についての感想を日報という形で毎日提出させました。個人差は多少ありますが、概ね好評でした。



作業風景

### Q 当センターに要望されることについて教えてください。

A 特にはありませんが、新卒の新入社員に対応した機械や電気について、初歩の初歩を教えるセミナーがあれば、なお良いかと思います。

## セミナーを受講された従業員の方にお話を伺いました。

### Q オーダーメイドセミナー受講後の感想について教えてください。

A 実技のセミナーを3コース受講しました。もし、受講せずに配属された場合、専門の知識を取得するためには、何らかの講習を受講しなければならないと思われ、非常に助かりました。特に実技は必須で、実際に現場で作業している人には追いつかないと感じていました。

セミナーでは見るだけではなく、実際に操作する事で測定器の使い方を覚えることができました。学校では、テスターの基礎を習っており、再確認することもできました。

また、同期の仲間たちとも受講を通して絆が深まったと思います。



受講者 野中 琉希也 様

## 春川鉄工株式会社 様

「能力開発セミナーを利用して『人財』を育成しています。」

### 企業プロフィール

企業名：春川鉄工株式会社  
所在地：木更津市中央3-4-29  
事業内容：試験片加工、調査・分析、  
機械試験  
URL：<https://www.harukawa.co.jp>

### 利用コース情報

コース名：2次元CADによる機械設計技術  
(製図手法編)  
訓練期間：令和6年6月5日・12日・19日  
受講者数：2名

## 代表取締役社長 春川 昌之様にお話を伺いました。

**Q** セミナーを活用した経緯について教えてください。

**A** 通常、社内の設備でOJTを行っていますが、教える者の技量に起因し一方的になり、大事な部分が欠如してしまうことがあります。ポリテックの多様なセミナーコースで第三者から指導を受けた方が緊張感とか、教え方が通常社内で教わっていない内容を幅広く吸収できるのでと考え、定期的にセミナーを受講させています。理論とか、何故こうなるのか、基礎から学ぶことが貴重です。



代表取締役社長  
春川 昌之 様

**Q** セミナー活用後の感想について教えてください。

**A** 理解が深まり、考え方、仕事の運び方に変化が見られ作業がスムーズに進められていると感じました。普段やっている仕事がとおり一遍になりがちなので、こんなやり方もあるかなど、臨機応変に対応が出来、知識の幅が広がったように感じました。本人もそれだけ刺激があったのではないのでしょうか。



本社 全景

**Q** 当センターに要望されることについて教えてください。

**A** 汎用の加工機の初心者向けのコースは今後も継続して欲しいです。一般的にはICT等のスペシャリストの方向へ転換し基礎的なカリキュラムがなくなっていく傾向にありますが、基礎を身に付けることの方が大切です。また、CAD/CAMコースがあれば受講したいと思います。

## セミナーを受講された従業員の方にお話を伺いました。

**Q** セミナー受講後の感想について教えてください。

**A** 体調を崩して1日目欠席し、1週間後の2日目から受講することとなり、ついていけないか不安でしたが、講師の方が優しくフォローしていただき、直ぐに追いついて問題なく講習を終えることが出来ました。  
CADはメーカーから教えてもらっていましたが、忘れていた部分を思い出し、併せて新しい気づきを得て、物を作る楽しさが得られました。自分と同じように体調が悪くなり、途中から参加してもフォローしていただけるので、安心して受講できることを伝えたいです。



受講者 石井 秀明 様

# 訓練受講者の採用をご検討ください

## 「求職情報」を公開しています

ポリテクセンター君津では、求職者の方々を対象に再就職に必要な知識・技能を習得するための職業訓練（アビリティ訓練）を実施しています。

訓練修了月のおおむね2か月前に、訓練受講生の求職情報を集約した「人材君津」を発行していますので、貴社の新たな人材の採用をお考えの際に、ぜひご活用ください。

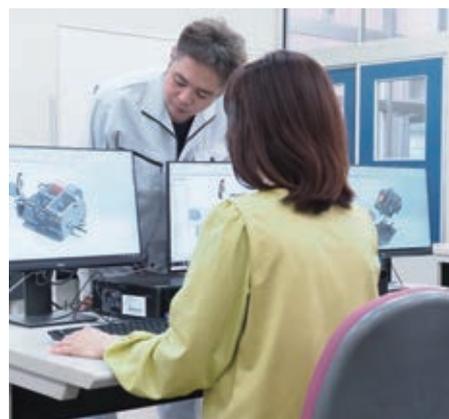
### CAD/機械加工科（訓練期間 6か月）

#### 訓練内容

6か月のうち3か月は基礎製図、2次元CADによる機械製図、3次元CADによる立体部品のモデリング、3Dプリンターによるモデル作成を行います。残り3か月は機械加工が中心となります。

材料を削る機械の操作方法と金属を削る際に必要な知識を学び、自動で動く機械については、プログラム作成を行います。

主な適用職種はCADオペレータ、機械設計、ものづくり分野の事務、営業事務、各種機械加工等となります。



### テクニカルメタルワーク科（訓練期間 6か月）

#### 訓練内容

「溶接による金属の接合作業」や「金属の切断、穴開け、研削、曲げ、組み立て」に関する知識、技術を学びます。さらにその作業に付随するクレーンやフォークリフトなども併せて7つの資格（技能講習4つ、特別教育3つ）を取得しています。このコースの訓練内容は溶接の評価試験（JIS検定）に対しての技量を身に付けることが出来ます。

主な適用職種は溶接工、製缶工、鉄骨組立工、鍛冶工となります。



### 産業機械オペレーション科（訓練期間 4か月）

#### 訓練内容

受講者はクレーンやフォークリフトなどを用いた「荷役機械による重量物の運搬作業」やショベルや解体機、不整地運搬車などを用いた「建設機械による土木施工作業」に関する技能や技術と、これらの業務に従事するために必要となる8つの資格（技能講習7つ、特別教育1つ）を取得しています。県内の公共の職業訓練では唯一君津しかないコースです。

主な適用職種は移動式クレーン運転士、フォークリフトオペレータ、重機オペレータ、構内作業員等となります。



～従業員の生産性向上を図りたい事業主の皆さまへ～

# 生産性向上人材育成支援センターのご案内

「生産性向上人材育成支援センター」は企業の人材育成と労働者の職業能力開発を通じて  
中小企業の皆様の生産性向上を支援します

社員の人材育成を図り、**企業の生産性向上**に取り組んでみませんか？

## 仕事の見える化

体系化された必要な職務で要求されるスキルの到達目標を設定します。

## 従業員の目標設定

企業の要求、従業員の目標を明確にし、研修計画を立案します。

## 人材育成プラン

仕事の内容を整理し、職務を体系化します。

生産性の向上

## 能力開発セミナー

在職者の方々を対象とした、専門的知識及び技能・技術の向上を図るための職業訓練です。  
この訓練コースは、「**人材開発支援助成金**」の対象の職業訓練となっています。

## 施設貸与/ 指導員派遣

事業主団体及び事業主の方々が実施する教育訓練等の内容に応じ、訓練指導のノウハウを持った専門の職業訓練指導員の派遣を行っています。  
また、教育訓練等を実施するための教室、実習場等の施設設備、機器等をご利用いただけます。

## 令和7年度 施設設備貸与一覧・料金表(抜粋)

(税込)

施設等	定員	施設使用料 (円 / H)		機器名	使用料 (円 / H)
一般教室	20人	550		プロジェクター	50
大ホール	80人	1,250			
屋外実習場	-	150			
機械系実習場	-	(5～10月)150	(11～4月)300		
板金系実習場	-	(5～10月)200	(11～4月)350		
溶接系実習場	-	(5～10月)150	(11～4月)300		
施設管理費	-	150			

◎その他貸し出し可能な施設・設備がございます。  
◎お申し込みは所定の申請書をご提出ください。  
(HPからダウンロードできます)  
※詳しくは訓練課までお問い合わせください。

## ポリテクセンター君津

訓練課(生産性向上人材育成支援センター) TEL:0439-57-6313 FAX:0439-57-6386

# 生産性向上支援訓練のご案内

「生産性向上支援訓練」とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得するための職業訓練です。全国のポリテクセンター等に設置した生産性向上人材育成支援センターが専門的な知見やノウハウを持つ民間機関等と連携し、企業の課題やニーズに合わせて実施します。

幅広い職務階層の方を対象に、様々な課題の解決を目指すカリキュラムで、企業の生産性向上を支援します。



訓練内容	幅広い職務階層の方を対象に、様々な課題の解決や現場力の強化を支援するカリキュラムをご用意し、座学と演習を組み合わせて訓練を実施します。 具体的には、「生産管理」、「組織マネジメント」、「マーケティング」、「データ活用」などがあります。 また、70歳までの就業機会の確保に向けた従業員教育「ミドルシニアコース」では、企業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に効果的なカリキュラムを用意しています。 令和4年度からは、現行のカリキュラムの中からDX（デジタルトランスフォーメーション）に資する要素を含むコースを「DX対応コース」として選定し、中小企業等のDX人材育成を支援しています。
対象者	企業からの受講指示を受けた方。（個人での受講はできません。）
講師	専門的な知見やノウハウを持つ民間機関等が訓練を実施します。
日程・時間	4時間～30時間の範囲で実施します。
会場	ご要望に合わせて、自社会議室やポリテクセンターの教室等で実施します。
定員	10名～30名を標準とします。
受講料	訓練時間に応じて、1人あたり2,200円～6,600円（税込）

## 中小企業等のDX（デジタルトランスフォーメーション） 人材育成を推進「DX対応コース」

社会環境・ビジネス環境の変化に対応すべく社会全体のDX（デジタルトランスフォーメーション）が進んでいます。これに対応するには、年代・職種を問わず、働き手一人ひとりがDXに参画し、デジタル技術を活用したプロセスの改善やデジタルを活用しやすい組織づくりに取り組むことが重要となります。

事業主の方が抱える「デジタル対応に係る人材育成上の悩み」について、生産性向上支援訓練カリキュラムモデルの中から「DX対応コース」を選定し、訓練等を継続的に受講することで、DX人材育成に関する課題解決に結び付けられるよう、支援を行っています。

## 70歳までの就業機会の確保に向けた 従業員教育支援「ミドルシニアコース」

人材不足の深刻化や技術革新が進展する中、中小企業等が事業展開を図るためには、従業員を育成し、企業の労働生産性を高めていくことに加えて、70歳までの就業機会の確保に向けて企業を支えるミドルシニア世代の役割の変化へ対応できる能力や技能・ノウハウを継承する能力を育成することが重要です。

ミドルシニアコースでは、従業員のモチベーションの維持、後輩への技能継承など、企業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に効果的なカリキュラムを用意しています。



## 人材開発支援助成金のご利用

能力開発セミナー及び一定の要件を満たした生産性向上支援訓練を従業員に受講させた事業主は、人材開発支援助成金を利用して訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等の助成を受けることができます。

※助成金の受給には、一定の要件（訓練対象者の職務と訓練内容の関連が認められること、10時間以上の訓練であること等）を満たす必要があります。詳細は厚生労働省のホームページでの確認又は千葉労働局にお問い合わせください。

# 【各種ご案内】

## 能力開発セミナー詳細情報の検索方法

能力開発セミナーのコースの詳細情報は、各施設のホームページにて確認できます。

ここでは、全国から収集した在職者向けの情報から気になるコースの内容や実施時期、会場をまとめて検索することができます。

当機構で実施している能力開発コースを“コース名”、“能力開発分野”“都道府県”で検索でき、必要な能力開発コースの“コース概要”“日程”“受講料”“実施している機関の概要”などの情報を調べることができます。

※各コースの詳細、お申込については実施機関にお問い合わせください。

[https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/noukai/wp5/wp5\\_1.php](https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/noukai/wp5/wp5_1.php)

能力開発コース情報

検索



QRコード

コース名 (キーワード検索)

入力:  あなたが受講したいと思っている専門分野、修習等の種類を入力しても検索できます。  
※例) 金型、C A E、マイコン、画像処理、電気、建築、システム開発、...

コースの開催地 (2種類の検索方法があります)

方法その1  
都道府県別選択 (複数選択できます。)

<input type="checkbox"/> 九州	<input type="checkbox"/> 中国	<input type="checkbox"/> 近畿	<input type="checkbox"/> 北陸	<input type="checkbox"/> 関東
<input type="checkbox"/> 佐賀	<input type="checkbox"/> 福岡	<input type="checkbox"/> 鳥取	<input type="checkbox"/> 島根	<input type="checkbox"/> 滋賀
<input type="checkbox"/> 長崎	<input type="checkbox"/> 大分	<input type="checkbox"/> 佐賀	<input type="checkbox"/> 岡山	<input type="checkbox"/> 京都
<input type="checkbox"/> 熊本	<input type="checkbox"/> 宮崎	<input type="checkbox"/> 山口	<input type="checkbox"/> 兵庫	<input type="checkbox"/> 京都
<input type="checkbox"/> 鹿児島	<input type="checkbox"/> 徳島	<input type="checkbox"/> 大分	<input type="checkbox"/> 長野	<input type="checkbox"/> 山梨
<input type="checkbox"/> 沖縄	<input type="checkbox"/> 愛媛	<input type="checkbox"/> 香川	<input type="checkbox"/> 兵庫	<input type="checkbox"/> 岐阜
	<input type="checkbox"/> 高知	<input type="checkbox"/> 徳島	<input type="checkbox"/> 和歌山	<input type="checkbox"/> 三重

方法その2  
区市町村名入力:  都道府県別選択にない市区町村名などを入力してください。  
※例) 札幌、仙台、徳島、川崎、名古屋市、神戸、北九州、新潟、渋谷...

### 【利用上の注意】

公開されている情報は、各能力開発・教育機関から登録された内容に基づき掲載しています。

本データベースは、随時データの更新を行っておりますが、必ずしも利用時点で最新情報ではない場合があります。

本データベース情報を営利、営業等を目的に無断で使用することを禁止します。

高齢・障害・求職者雇用支援機構は、この検索サービスに起因する一切の損害・不利益等について責任を負いません。利用者の責任においてご利用ください。



施設所在地

- ① ポリテクセンター群馬（群馬職業能力開発促進センター）

〒370-1213 群馬県高崎市山名町 918 TEL.027-347-3905 FAX.027-347-6668
- ② ポリテクセンター栃木（栃木職業能力開発促進センター）

〒320-0072 栃木県宇都宮市若草 1-4-23 TEL.028-621-0581 FAX.028-622-9498
- ③ ポリテクセンター茨城（茨城職業能力開発促進センター）

〒303-0033 茨城県常総市水海道高野町 591 TEL.0297-22-8819 FAX.0297-22-8822
- ④ ポリテクセンター埼玉（埼玉職業能力開発促進センター）

〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山 2-18-8 TEL.048-882-4003 FAX.048-882-4070
- ⑤ ポリテクセンター山梨（山梨職業能力開発促進センター）

〒400-0854 山梨県甲府市中小河原町 403-1 TEL.055-242-3066 FAX.055-242-3068
- ⑥ ポリテクセンター関東（関東職業能力開発促進センター）

〒241-0824 神奈川県横浜市旭区南希望が丘 78 TEL.045-391-2819 FAX.045-391-9699
- ⑦ 高度ポリテクセンター（千葉職業能力開発促進センター高度訓練センター）

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2 TEL.043-296-2582 FAX.043-296-2585
- ⑧ ポリテクセンター千葉（千葉職業能力開発促進センター）

〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町 274 TEL.043-422-4622 FAX.043-304-2132
- ⑨ ポリテクセンター君津（千葉職業能力開発促進センター君津訓練センター）

〒299-1142 千葉県君津市坂田 428 TEL.0439-57-6313 FAX.0439-57-6386
- ① 関東職業能力開発大学校（関東ポリテクカレッジ）

〒323-0813 栃木県小山市横倉 612-1 TEL.0285-31-1733 FAX.0285-27-0240
- ② 千葉職業能力開発短期大学校千葉校（ポリテクカレッジ千葉 千葉キャンパス）

〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町 2-25 TEL.043-242-4193 FAX.043-248-5072
- ③ 千葉職業能力開発短期大学校成田校（ポリテクカレッジ千葉 成田キャンパス）

〒286-0045 千葉県成田市並木町 221-20 TEL.0476-22-4351 FAX.0476-22-4347
- ④ 港湾職業能力開発短期大学校横浜校（港湾カレッジ）

〒231-0811 神奈川県横浜市中区本牧ふ頭 1 TEL.045-621-5932 FAX.045-623-7171

# 高度ポリテクセンター

さらなるスキルアップ  
を目指すなら！



年間、約700コースの豊富な  
カリキュラムをご用意しております。

経験豊富な講師陣による実践的な研修内容です。  
社員教育の一環としてご利用ください！



## 人気コースの一例

- 金属材料の腐食対策
- カーボンニュートラルに向けた機械設計の進め方
- 電子回路から発生するノイズ対策技術
- AI・画像処理技術<集中育成コース>
- データサイエンス技術<集中育成コース>

## 18の技術分野

M	切削・研削加工	C	機械設計
R	塑性加工・金型	X	機械設計・自動化
L	射出成形・金型	D	電気設備
B	溶接	J	自動制御
K	測定・検査・計測	P	パワーエレクトロニクス
Z	材料・表面処理	T	電子回路
H	機械保全	V	画像・信号処理
G	現場運営・改善	E	組み込み・ICT
A	環境・安全	N	通信システム



## 高度ポリテクセンター事業課

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

TEL : 043-296-2582

E-Mail:kodo-poly02@jeed.go.jp

公式サイト

X  
(旧Twitter)

YouTube



## 能力開発セミナーを実施している千葉県内の施設のご案内



当センター以外に、千葉県内で(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構の能力開発セミナーを実施している施設をご案内いたします。  
詳しい内容については、各施設のホームページなどをご覧ください。

### ●ポリテクセンター千葉

(千葉職業能力開発促進センター)  
URL <https://www3.jeed.go.jp/chiba/poly/>  
〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町274  
TEL 043-422-4622

### ●ポリテクカレッジ千葉

(関東職業能力開発大学校附属  
千葉職業能力開発短期大学校)  
URL <https://www3.jeed.go.jp/chiba/college/>  
【千葉キャンパス】  
〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町2-25  
TEL 043-242-4192  
【成田キャンパス】  
〒286-0045 千葉県成田市並木町221-20  
TEL 0476-22-4351

### ●高度ポリテクセンター

(千葉職業能力開発促進センター  
高度訓練センター)  
URL <https://www.apc.jeed.go.jp/>  
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2  
TEL 043-296-2582



## 案内図

JR内房線君津駅(北口)から徒歩15分



## お問い合わせ・お申込み

〒299-1142 千葉県君津市坂田428

【訓練課】

TEL 0439-57-6313  
FAX 0439-57-6386



<https://www3.jeed.go.jp/kimitsu/poly/index.html>



らしく、はたらく、  
ともに



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部  
千葉職業能力開発促進センター君津訓練センター  
**ポリテクセンター君津**